

地域の支えあい活動や介護予防活動をご紹介します

見~つけた!

# 地域の活動



## Vol.14

2017年9月発行

### 地域に笑顔の環（わ）を広げる

## 中村高校西土佐分校の地域ボランティア隊「ラポール」

今回の「地域のいきいき活動」は、中村高校西土佐分校の地域ボランティア隊「ラポール」の活動について紹介します。

「ラポール」は、地域のために何か役に立つ活動をしたいという思いから平成26年4月に創部され、今年で4年目を迎えています。

現在の部員数は19人で、「西土佐に笑顔の環（わ）を広げる」という想いを胸に、地域の保育所、小中学校、福祉施設でのボランティア活動や、高齢化の進行により衰退しつつある地域のお祭りのサポートなどにも取り組まれています。活動を通して地域の皆さんの笑顔や暖かさに触れることで、たくさんの元気をもらっているそうです。



地域ボランティア隊ラポールの皆さん

今回取材した、西土佐用井地区健康福祉委員会との交流では、これまでの活動で培ってきたコミュニケーション能力を活かしながら、地区の皆さんと輪なげやレクリエーションを楽しみ、その後、得意としているダンスパフォーマンスを披露しました。

高校生の若さ溢れるキレキレのダンスに拍手もだんだん大きくなり、「今日はたくさん元気をもらった。」「またいつでも遊びにおいで。」「と、孫が遊びに来たかのように、一緒になって楽しまれており、地域の皆さんから元気をもらっているというラポールですが、若いパワーと笑顔が地域を元気にしていました。

核家族化が進む中で、多世代との交流の機会を作っているラポールの活動は、大変重要なものだと思います。「自分たちの活動を知ってもらうことが何より嬉しい。これからは西土佐地域だけではなく、活動の場も広がっていきたい。」と楽しそうに話される笑顔に、「笑顔の力」を感じました。